ZT790Z657H11＊

MITSUBISHI
三菱IHクッキングヒーター据付工事説明書

ビルトインタイプ(単相 200V)【家庭用】

販売店･工事店さま用

「設置基準適合」

形　名

CS-G32320AB

工事される方へのお願い

■据付工事の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
■据付工事完了後に試運転を行い、お客さまへ正しい使い方をご説明ください。
■この説明書では、イラストを簡略化しておりますので製品と一部異なります。
■この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

1 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次のとおりです。

禁　止	接触禁止	アース線接続
分解禁止	指示に従う	

⚠警告

据付工事は、この「据付工事説明書」に従って、確実に行う

据付に不備があると、漏電・火災の原因になります。

電気配線工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」が行う

接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の原因になります。

200V･20A 以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する

この工事をしないと、配線部が異常発熱する恐れがあります。

アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」による D 種接地工事を行う

アース線接続

漏電時に感電の恐れがあります。

絶対に分解・改造は行わない

分解禁止

発火・異常動作してけがをする恐れがあります。

⚠注意

トッププレートに衝撃を加えない

万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・感電の原因になります。

ワークトップの材料は、耐熱材料のものを使う

熱硬化樹脂化粧版（JIS･K･6903）またはこれと同等以上のもの。
耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。

※ニス引きのものは変色するため、使わないでください。

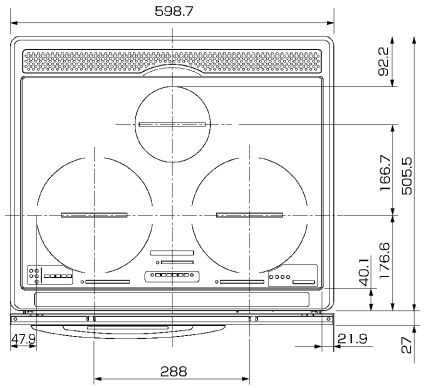
試運転中は、トッププレートやグリル扉など高温部に触れない

接触禁止

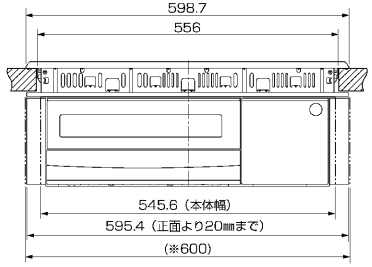
やけどの恐れがあります。

2 製品外形寸法図

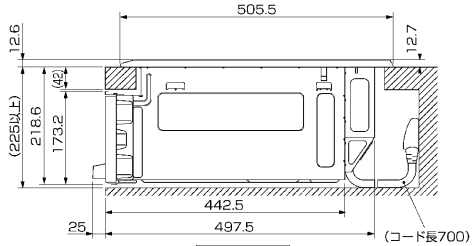
単位：mm



上面図



正面図

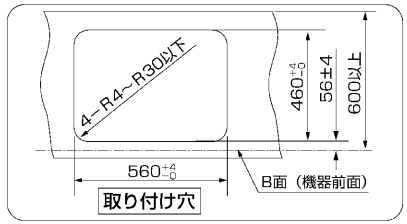


側面図

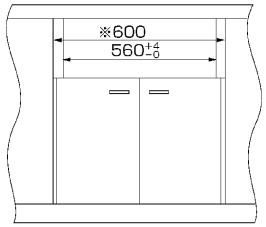
※据付の際、前面より奥行20mmまでは600mm幅の空間が必要です。

システムキッチンとの関係寸法図

単位：mm

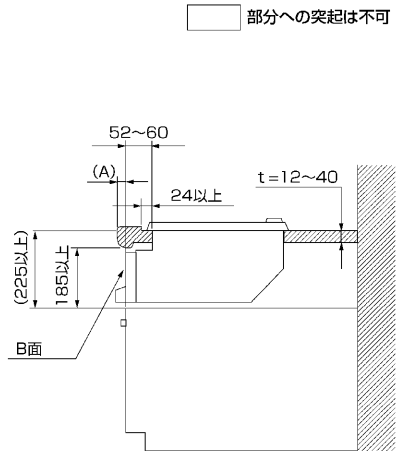


取り付け穴



正面図

※据付の際、前面より奥行20mmまでは
600mm幅の空間が必要です。



側面図

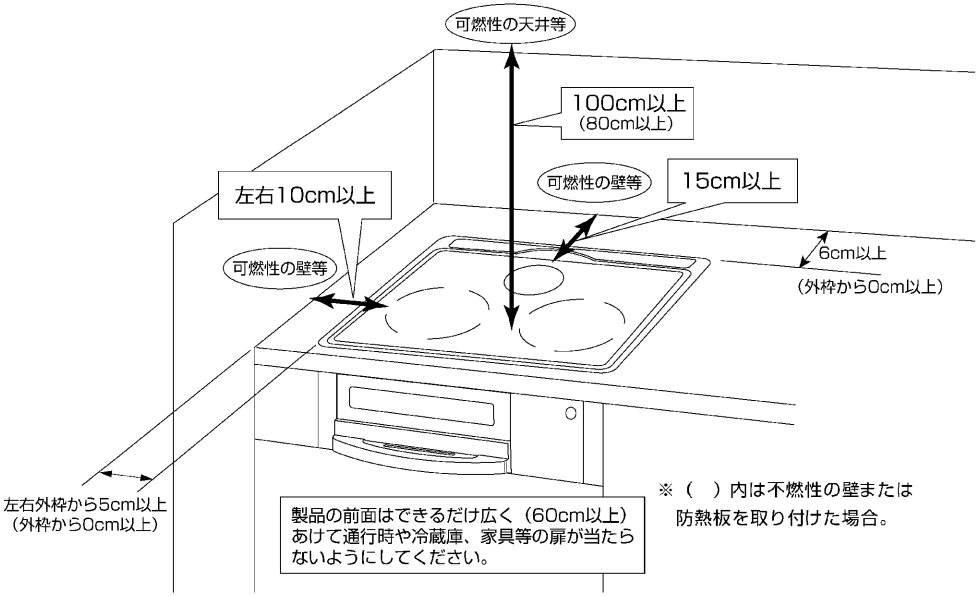
※ A 寸法はワークトップ前面とキャビネット前面(機器前面)との差です。

3 据付場所の確認

火災予防条例、電気設備技術基準に従って据付けしてください。

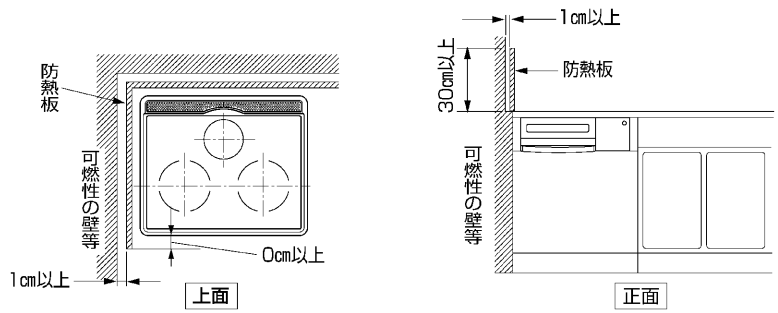
壁・天井等からの距離

■周囲が可燃性の壁の場合（防火構造壁以外）



■可燃性の壁から、上記の距離を離して据付けできない場合

●防熱板を取り付ける



お願い

製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。（電気設備技術基準第 59 条で危害なきよう設置することが定められています。）

4 電気工事

必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

専用回路と漏電しゃ断器の設置

■電源にブレーカー付きの専用回路を設置する

- 200V･20A 以上の専用回路を設置する。
- 電源は必ず単相 200V を使用する。
- 三相三線式には絶対に接続しないでください。
- 屋内配線用電線は、線径 φ 2.0mm 以上のものを使ってください。

■漏電しゃ断器を必ず設置する

【推奨漏電しゃ断器】

定格電流 20A、感度電流 30mA

コンセントの設置

■電源コンセント……単相定格 250V ・ 20A（一極接地用）

●電源コードの直付は絶対にしないでください。

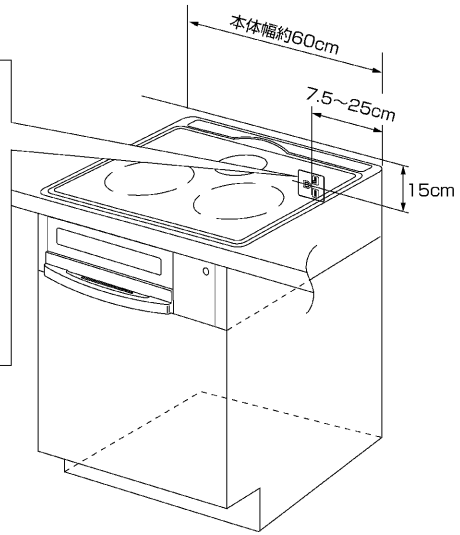
コンセント差し込み形状

■コンセントの位置

システムキッチン背面の壁のこの位置にコンセントを設けてください。

【コンセントの向き】

※コンセントの向きに注意してください。
コードがキャビネットにあたります。



D 種接地工事を必ず行ってください。

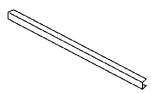
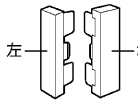
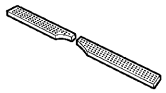
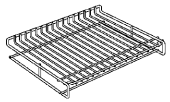
コンセントの一極接地用に配線してください。

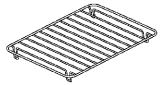
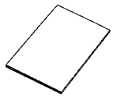
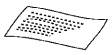
5 据付する

据付前の準備

■包装材料を取り外し、同梱品を確認する

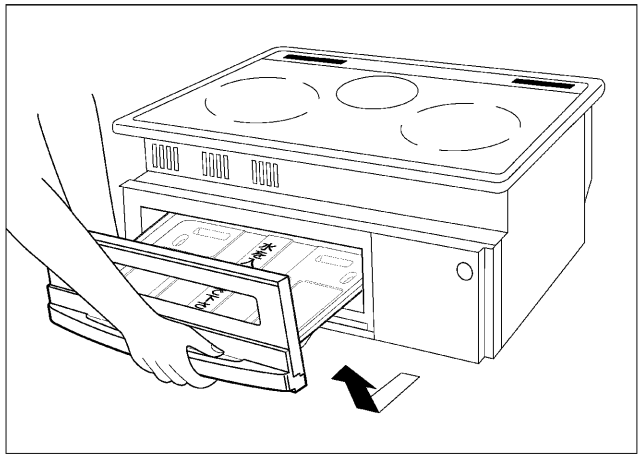
●取扱説明書、保証書があることを確認してください。
●グリル受け皿内・グリルあみの包装材を取り除いてください。
※チェック欄は同梱品確認用としてご利用ください。（例3）

□上ルーバー	□サイドカバー	□吸･排気カバー	□グリルあみ
1個 	2個  左右で形状が異なります。	1セット（2 	1枚 

□天ぷらなべ	□焼きあみ	□取扱説明書	□保証書
1個	1枚 		

■グリル扉・受け皿を取り外す

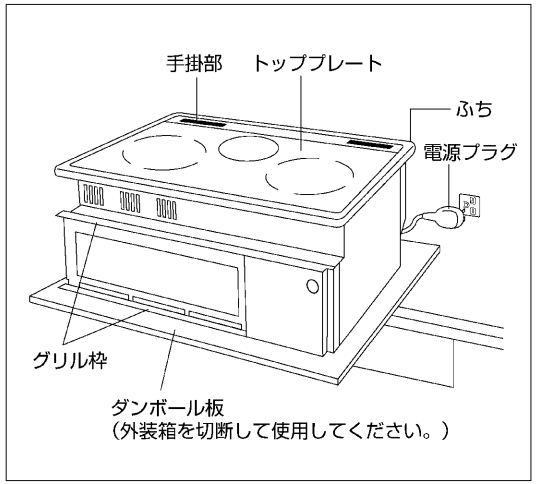
●グリル扉の取っ手を持って引き出し、受け皿を支えながら斜め上方に引き上げる。



本体の据付　（ブレーカーを〝切〟にして工事を行ってください。）

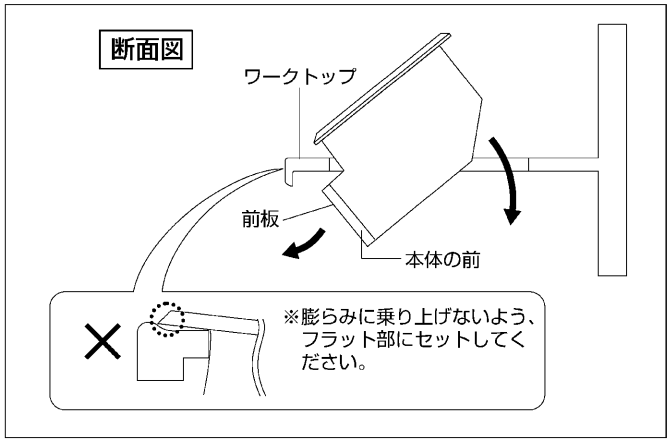
1 電源プラグを差し込む

●本体はトッププレートのふちや手掛部を持ち取り扱ってください。
●ワークトップに傷を付けないように包装用のダンボール板を敷いてください。
●上下のグリル枠を変形させないように注意してください。



2 ワークトップに本体の前面を挿入してから全体をはめ込む

●はめ込み時は、前面のスイッチや前板をワークトップに当てないでください。
（スイッチの破損や前板に傷がつく原因になります。）
●前板とワークトップのすき間が、前後左右で均一であることを確認してください。
（本体挿入時に、電源コードが本体底面とキャビネットの間に挟まると、本体が浮いてすき間が生じます。）

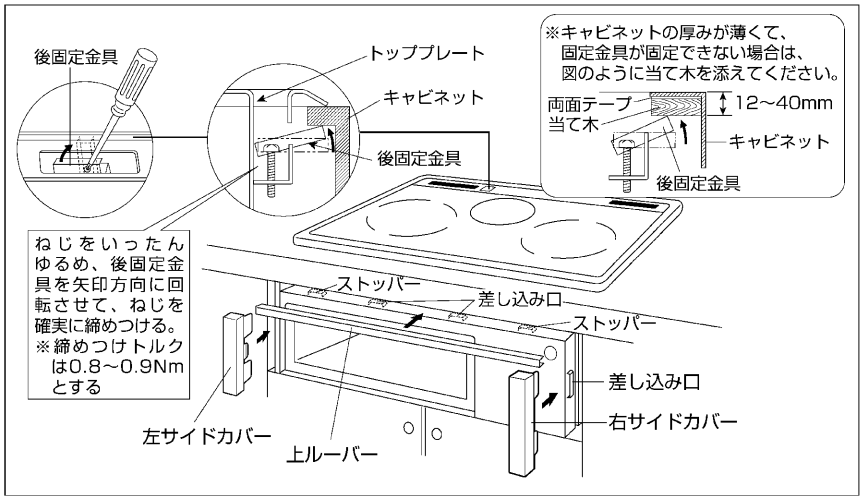


3 (1) サイドカバーを取り付け、本体の位置を調整する

●グリル枠上の差し込み口に上ルーバーを取り付ける。
●前板側面の差し込み口に、サイドカバーを取り付ける。
●サイドカバーとキャビネットの左右側面とのすきまが均一になるように、本体の位置を調整する。
キャビネットの前面（扉面）に本体の前面が合うように、本体の位置を調整する。

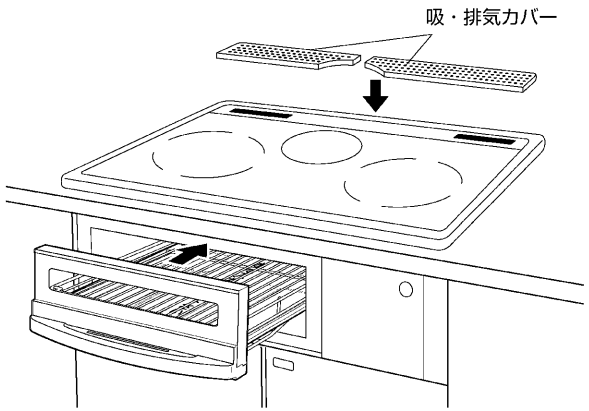
(2) 後固定金具を固定する

●後固定金具によってワークトップに本体を固定する。



6 据付完了後

付属品およびグリル扉・受け皿、グリルあみの取り付け



①吸・排気カバーを取り付ける。
②グリル扉・受け皿、グリルあみを取り付ける。

●受け皿の左右を庫内の底部に添わせ、斜め上からはめ込んでください。
※天ぷらなべ、焼きあみ、取扱説明書、保証書は必ずお客さまにお渡しください。

隙間かくし下ルーバーについて

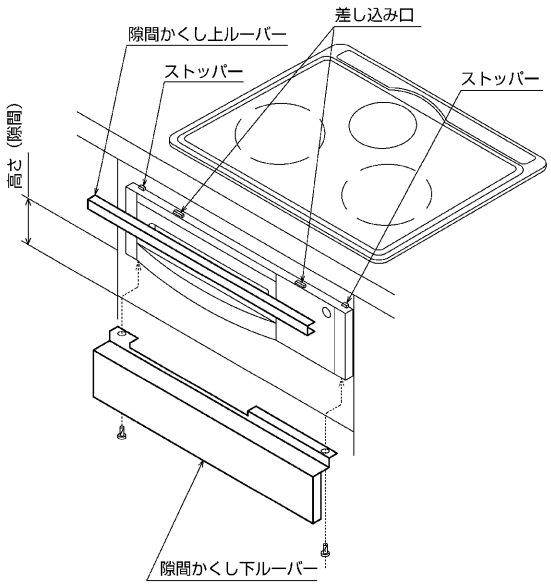
■据付高さによりキャビネットとの間に隙間ができる場合に必要です。

隙間かくし上ルーバー〈別売部品〉

品名	色	寸法 奥行×幅×高さ（隙間）
CS-Z03T10-S	シルバー	15 × 595 × 9mm

隙間かくし下ルーバー〈別売部品〉

品名	色	寸法 奥行×幅×高さ（隙間）
CS-Z03U9-S	シルバー	36.2 × 595 × 9mm
CS-Z03U25-S	シルバー	36.2 × 595 ×
CS-Z03U50-S	シルバー	24.5mm
CS-Z03U80-S	シルバー	36.2 × 595 ×



※詳細は各別売部品添付の取付要領図をご覧ください。

本製品を購入された販売店へ
お問い合わせください。

7 据付工事後の確認

■据付終了後、次の手順で確認し、チェック欄に○印をしてください。

確認項目		チェック
梱包材の取り外し	トッププレート上、グリル受け皿とグリルあみ、吸・排気口の梱包材	
同梱品などの取り付け	吸・排気カバー、グリル受け皿、グリルあみ、上ルーバー、サイドカバー	
お客様にお渡しする	取扱説明書、保証書、据付工事説明書、天ぷらなべ（梱包箱から取り出す）、焼きあみ	
外観	トッププレート部のフレームが浮いていないことを確認する	
	トッププレートが汚れていないことを確認する	
電気工事	電源プラグの接続	
	漏電ブレーカーの設置	

確認試験			チェック
	1 電源電圧が単相200Vであることを必ず確認する。 2 ブレーカーを「入」にする。		
	3 電源スイッチを「入」にする。	➡ ●電源ランプとタイマー表示部に 88 が点灯する。	
	4 各ヒーターの動作チェックをする。 ■左・右IH 上部操作キーで ① 左IH 入/切 と 右IH 入/切 を各1回押す。 ②左右の ▶ を各1回押す。	➡ ①トッププレートの入/切ランプが点灯する。 ②トッププレートの火力表示ランプが点滅する。 ※トッププレートの加熱部に、鉄系のなべ等が置かれている場合、加熱されます。上記の火力表示の点滅はなべが無く、通電されていない状態を示しており、正常です。	
	■中央ヒーター 上部操作キーで ① 中央ヒーター 入/切 を1回押す。 ② ▶ を1回押す。	➡ ①トッププレートの入/切ランプが点灯する。 ②トッププレートの火力表示ランプが点灯する。 ●約3秒後にトッププレートの中央ヒーター部が赤熱する。	
	■グリル（グリル扉を閉じた状態で） 上部操作キーで ① メニュー 選択 を1回押す。 ② グリル スタート を1回押す。	➡ ①トッププレートの表示「姿焼き」と「焼き加減」ランプが点滅する。 ②トッププレートの表示「姿焼き」と「焼き加減」ランプが点灯し、「グリル」ランプとタイマー表示部が点滅する。 ●約1分後にグリル庫内が熱くなる。	

確認試験後は、必ず電源スイッチを「切」にしてください。

据付年月日	年　月　日
据付施工店名	
	TEL

お客さまへ……おぼえのために、据付年月日、据付施工店名を記入されると便利です。

愛情点検

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県大里郡花園町小前田1728-1

ZT790Z657H11 *